

# 医学生のつどい Second Quarter in 新潟



9月30日(土)～10月1日(日)に新潟の越後湯沢で開かれた医学生のつどいSecond Quarter in 新潟に参加しました。医学生の参加者は約125名、医師、職員も合わせると全体で約220名の参加となりました。宮城からは、東北大学から2名、東北医科薬科大学から3名、早川医師が参加しました。医学生のつどいは毎回テーマを変えて開催しており、今回のテーマは『公害』で新潟水俣病について学びました。

1日目は水俣病阿賀野患者会の山田副会長、新潟民医連小市事務局長、沼垂診療所の石黒看護師、山田看護師によるシンポジウムを行いました。参加者同士でもSGDを行い、講演の感想や公害に対して医療者としてどのようなことができるのかといった議論をして大いに盛り上がりしました。2日目は『私、民医連、医療、人生、世界』というタイトルで下越病院の岩田医師による講演が行われました。学生から研修医へどのように成長していったのか、研修医時代に思い出に残っている事例など多岐に渡る内容でした。

参加した学生からは「新潟水俣病について経緯や現状など知らなかったことが多く、勉強になった」「患者さんの話で診療にあたった関川医師のことをとても信頼している様子が伝わってきて自分も患者さんへ寄り添える医師になりたいと思った」などの感想が出ました。

医学生のつどいは年に4回行っており、次回は12月に湯河原で開催です。興味のある方はHP(医学生のひろば)に詳しい内容が記載されます。

是非ご覧ください。→



坂総合病院HP  
「医学生のひろば」より  
過去の坂坂をご覧になれます。

## 研修半年を振り返って

1年目研修医で現在外科研修中の成重勇太  
医師から研修半年を振り返ってメッセージを  
いただきました！



研修生活が始まり、気づけば半年が過ぎていきました。日々の仕事に精一杯で、これまで十分に振り返らずに過ごしてきましたが、この半年で感じた事をお伝えします。

坂病院での初期研修は何より研修医の主体性が重要視される為、自分の行動に伴う責任も大きいです。その中で大切なのは知識や技術も勿論、自分の癖との向き合い方だと思ようになりました。上手くいかない時は大抵自分の悪い癖が邪魔しているものです。普段からの心掛けが仕事の結果に大きく関わってきます。

私は部活動を通じて多くの人と出会い、様々な経験をしました。高校生・予備校生の皆さんも、医学生の皆さんも色々な事に向き合うことと思います。日々の勉強も勿論大事ですが、何か熱中してできることを通じて自分を見つめ直すのはとても大切なことです。医師には多くの役割が求められますが、自分の強みを理解し、発揮できればいい方向に向かうはずで、常に心を開いて、日々の目の前のことに全力で取り組んでみると、きっと将来に繋がるのではないのでしょうか。

研修医 成重勇太



## 教えて！先生～コメディカル編～



どんな医師になってほしいですか。

コミュニケーションがとれる医師です。分からないところや気になったところをすぐに聞いてくれることや話仕掛けやすい雰囲気は大切ですね。



仕事中にテンションが上がる仕事は何でしょうか。

退院のときの患者さんとの記念写真は嬉しかったです。また、入院しているなかで患者さんが自分のことを信頼して笑顔になってくれるときも仕事をしていて良かったと思います。



次回の坂坂の発行は2月の予定です。

坂坂で読んでみたい記事はございませんか？  
医師やコメディカルに聞いてみたいこと・病院のこと・勉強方法についてなど・・・  
ぜひ、こちらまでご意見をお寄せください！

igakusei@miyagi-min.com



# 医ゼミin宮崎

8月11日(金)から8月13日(日)に

「第60回全国医学生ゼミナールin宮崎」が開催されました。医学生ゼミナールは略して医ゼミと呼ばれており、企画運営はすべて学生が行い、規模としては日本一の医系学術企画です。

今年のテーマは「地域に生きる～学びの実践者として～」でした。外部講師を招いての講演会や分科会、SGDなど盛りだくさんの内容でした。

分科会では、貧困、震災、地域医療など様々なテーマの報告がありました。またSGDでは、医学生以外にも薬学生、看護学生、高校生など様々な学生がどのような医療者になりたいか、医療者として今後の日本の未来について考え、意見を述べ、皆でより良い医療にしようと議論しました。

今回、宮城から参加した学生は4名（東北大学の学生3名、東北医科薬科大学の学生1名）で、学生のなかには医ゼミ開始前の運営（全準）にも携わりました。医ゼミOBの5年目医師も参加して後輩達に熱いエールを送りました。



## 参加学生の感想



医ゼミは学生が社会や日本の医療について話せる場でとても勉強になった。また来年も参加したい！！

全国から多くの学生が参加し、大いに議論し、親睦を深めてくれたことは喜ばしいことです！学生達の熱気に元気ももらいました！！



# マッチング予定者激励会

8/12（土）ホテル松島大観荘にて、

毎年恒例の「マッチング予定者激励会」を開催致しました。学生は15名（マッチング予定6年生9名+5年の奨学生6名）、職員は24名（うち医師13名+事務11名）が参加し行われました。

今年も国試対策学習企画として、坂病院 産婦人科医師を講師に基礎知識や国試過去問題を詳しく解説して参加者からは好評でした。

交流会では、たくさんの医師が参加して坂総合病院での研修や医師としての将来の生活について学生の皆さんと楽しく交流を深めることができました。





## 医療の現場から ～医師を目指す皆さんへ～

2017年8月30日 @河合塾仙台校  
公益財団法人宮城厚生協会 坂総合病院  
初期臨床研修医(1年目) 松水和徳

# 河合塾 医師講演

8月30日(水)に河合塾仙台校で医師講演を開催致しました。学生の参加者は約25名で、3名の研修医が参加しました。

浪人時代の勉強や現在の研修医生活について、医師を目指す皆さんへと多岐に渡る講演でした。受験勉強時に心掛けていたことや勉強する際のモチベーションの上げ方など実践的な話もあり学生は真剣に聴いていました。浪人した経験があるからこそそのメッセージや教訓は心に響いたのではないかと思います。

講演後は3名の医師で個別相談に応じました。「チーム医療の難しい点はどこですか?」「モチベーションを上げるのはどうしてしていましたか?」などの質問が出され、各先生方には1人1人じっくり対応していただきました。参加した学生からは「勉強に対するモチベーションが上がった」と笑顔で話していました。

## 参加学生の感想

とても面白くて、モチベーションがさらに上がった。

受験勉強についても詳しく知ることができてよかった。

(女子学生)



医師を目指すということをもう一度考える機会になって、より一層医師になりたい気持ち強くなりました。受験勉強も医師の仕事につながるという話が印象的でした。

(男子学生)



## 医師からのメッセージ

浪人生活も大事な人生経験です。決して無駄になりません。努力が報われるよう祈っております。身体は壊さないようにして下さい!

(1年目研修医)

あと半年つらい時間ですが、身体に気を付けて最後まであきらめずに走り抜けて下さい。

(2年目研修医)

浪人というのは精神的・肉体的にとっても辛いと思いますが、終わってみると良い思い出になります。来年の合格を信じて頑張ってください!

(1年目研修医)

# 夏の高校生・予備校生1日医師体験

8月1日・2日・8日・9日・10日の5日間、夏の高校生・予備校生1日医師体験が開催されました。今回は、14名という多くの学生さんに参加して頂きました。医師体験では、院内見学・外来見学・多職種の見学を行いました。

## 【スケジュール例】

- 9:30 オリエンテーション
- 10:00 院内見学
- 10:30 外来見学
- 11:30 病棟見学
- 12:30 屋食懇談
- 13:30 多職種見学（リハビリテーション室、放射線室）
- 15:30 感想文記入



## 病棟見学

今回は、消化器病棟と循環器病棟を見学しました。

### 【感想】

・実際に患者さんを相手にしながら、細かに説明をしていただき、また心臓の仕組みや心電図が心臓のどのような点を表しているかなど分かりやすく教えて頂き、勉強になった。また、救急で来た方との対応など見られて、医師としての像が確立できた良い機会になってよかった。



## 外来見学

実際に患者さんの診療の様子を見学し、今回は、リハビリテーション科外来・高脂血症外来・内科外来・脳神経外科外来・糖尿病代謝科・救急外来を見学しました。患者さんに対する接し方を実際にみて学ぶことも多く、質問をして、多くのことを学ぶことが出来ました。

### 【感想】

- ・興味のある科の見学ができて、非常に勉強になりました。
- ・先生の患者さんに対する説明が丁寧で凄いなと思いました。
- ・患者さんの話をよく聞いて、会話をしていたところが医師にとって大切なことなのだろうと凄く思って、印象に残りました。



## 屋食懇談

お昼は、先生方と一緒にご飯を食べました。医師を目指したきっかけや学生時代の生活・勉強についてなど、質問をしたり、先生方と話すことができました。緊張している様子も見られましたが、普段は聞けないお話を聞くことができ、貴重な経験になったようです。

### 【感想】

- ・受験勉強や大学生活について、話を聞くことができ、今後の参考にしたいと思う。勉強へのモチベーションも一段と上がった。
- ・高校時代の過ごし方や大学生活について色々お話を伺えてとても参考になりました。先生の話をもとに、今後も夢へ向けて頑張りたいと思います。



## 多職種見学

リハビリテーション・生理検査室・臨床工学室・放射線室・運動療法室を見学しました。

### 【感想】

- ・実際に検査を体験させて頂いて、学ぶことが多かったです。
- ・病院が様々な人で成り立っているのだということを感じた。患者を治療するのは医師だけでなく、ナース・療法士の方々の活躍もあって、患者が良くなっていくのだなと思った。
- ・医療というものに、物理や化学の原理が深く関わっているのだと感じ、今している勉学の重要性をしっかりと感じられた。



## 医師業務体験

医師業務体験では、血圧測定をしたり、聴診器を使って心音を聞いたり、診断書を作成しました。診療以外の医師の仕事も知ることができました。

### 【感想】

- ・聴診器を使ったのは初めてだったので、使えてよかったし、診断書を手書きするのは大変だなと思いました。

予告

## 春の高校生 予備校生1日医師体験

来春も高校生・予備校生1日医師体験を実施します。近くなりましたら、宮城民医連のホームページにて、募集を行いますので興味のある方はぜひ申し込みをしてくださいね！

HPはこちら⇒

